

公募:

[東北大学大学院文学研究科] [任期あり (5年) / テニユアトラック] [助教 / 准教授]

概要:

職名:	[助教 / 准教授]
公募人員	1名
雇用形態:	[任期あり (5 年) / テニユアトラック]
就業場所:	[東北大学文学研究科] 宮城県仙台市[青葉区川内 27 番1号]
応募資格	<ul style="list-style-type: none">• 宗教学、心理学、人類学、死生学等の博士号の取得• 専門分野において、顕著な業績を有する者• 英語及び日本語のネイティブまたは同等の能力
提出先	https://jotform.com/253000946333449
応募締切	2026年 1月31日
雇用開始日	2026年10月 1日

問い合わせ先:opencall-dls@grp.tohoku.ac.jp

公募概要：

[東北大学大学院文学研究科] [任期あり (5 年) / テニユアトラック] [助教 / 准教授]

目的：

東北大学大学院文学研究科では、人文学・社会科学における多様な基礎研究を充実させつつ、その土壌から育ったいくつかの分野を核として、現代社会の課題にディシプリンの枠を超えて取り組む学際的先端的研究・教育を積極的に推進しています。今回の人事戦略ではこの強みある研究分野について圧倒的な研究実績と発信力を持った研究者を採用して、ディシプリンの壁を越えた学際的な研究拠点「先端研究拠点」において、研究プロジェクトを形成し共同研究を行うことで、これらの分野における飛躍的な研究力の向上と社会に向けた発信力の強化を目指しています。

死生学・実践宗教学専攻分野は、災害や医療・福祉の現場などにおける、超高齢多死社会における生と死を取り巻く切実な諸課題に応える道を学問的・実践的に探求する分野です。東日本大震災を契機に 2012 年に臨床宗教師の養成を開始しており、人間の生と死に関する知恵を蓄積してきた宗教の知見を積極的に採り入れながら、いわゆる心のケア（傾聴、グリーフケア、スピリチュアルケア）に取り組む人材の養成や社会実装に積極的に取り組んできたという特徴を持っています。

宗教者が心のケアを担うチャプレンの制度やスピリチュアルケアの理念はもともと欧米のキリスト教圏の中で発展してきたものであり、また災害や医療・福祉にかかわる現代社会の諸課題は、アジア諸国も含むグローバルな視野において取り組むべき問題です。

臨床死生学研究プロジェクトでは、世俗化／ポスト世俗化が進展するといわれる欧米社会における宗教と心のケアの問題に通じており、日本固有の発展過程を国際的な視野をもって分析することができ、海外での研究や発表の実績がある中堅研究者であり、世界的に類を見ない臨床死生学の研究拠点の形成に貢献できる人材を求めています。

募集人員及びテニユアトラック：

この採用は、国際卓越研究大学として研究力を強化するための大学全体の取り組みの一環です。

将来的に国際的に卓越した研究者への成長が見込まれる、次世代を担う初期・中堅キャリア研究者を求めている、テニユアトラック助教又はテニユアトラック准教授 1 名を募集します。

テニユアトラック期間は 5 年とし、4 年目終了時に行うテニユア審査時においては、本学の研究力強化に繋がる高い水準の研究実績を確実に達成することがテニユア付与の条件となります。

所属：東北大学大学院文学研究科広域文化学専攻域際文化学講座

(死生学・実践宗教学専攻分野)

業務内容：死生学・実践宗教学専攻分野及び関連分野に関する研究・教育

研究室・執務室：東北大学のキャンパス内に専用の執務室が割り当てられます。

応募資格：

- (1) 着任時に死生学研究又はそれに関連する分野の博士号を取得していること。
- (2) 英語および日本語のネイティブまたはそれに近いレベルの能力を有し、日本語で教育・研究指導・学内業務が遂行できること。
- (3) ①欧米のキリスト教文化圏における宗教的ケアの歴史的展開の把握、②アメリカなどの多文化社

会におけるインターフェイス(interfaith)ケアの展開の把握と現代的課題の明確化、③世俗社会における治療／ケア文化の構造の医療人類学的アプローチによる国際比較等を研究テーマとし、宗教学、心理学、人類学、死生学等の分野での研究・調査の実績を持つ研究者であること。

採用予定日：2026年10月1日又は以降で着任可能なできるだけ早い日。

待遇：

- (1) 給与：東北大学職員就業規則に基づき、経験及び業績に応じて決定します。
- (2) 勤務形態：常勤
- (3) 任期：テニユアトラック期間5年。4年終了時までに行うテニユア審査に合格した場合はテニユアが付与されます。
- (4) 勤務時間：専門業務型裁量労働制。8時30分から17時15分を基本とし、各人の裁量に委ねられます。
- (5) 休日：土曜日、日曜日、祝日、年末年始（12月29日～1月3日）
- (6) 文部科学省共済組合（健康保険）、厚生年金、雇用保険、労働者災害補償保険加入
- (7) 宿舍：東北大学には職員用宿舍があります。空室がある場合は入居することができます。

応募方法：

応募登録フォームにより応募者の登録を行ってください。

応募登録フォーム【URL：<https://jotform.com/253000946333449>】

応募者登録時に以下の入力が必要になりますのであらかじめご準備ください。

- ・氏名
- ・Email アドレス
- ・現在の所属・職名
- ・応募する職位
- ・Scopus Author ID（IDを取得している場合）
- ・ORCID ID（IDを取得している場合）
- ・Researchmap URL（開設済の場合）

応募者登録を確認後に応募書類提出用のURLと推薦者情報入力用のURLをお知らせします。

応募書類は別々のPDFファイルにしてアップロードによりご提出ください。

推薦者情報には、推薦者の氏名・Email アドレス・所属・職名を入力してください。

応募書類：

1. カバーレター
2. 本学指定履歴書（写真貼付）
下のURLからダウンロード
【URL：<https://www.tohoku.ac.jp/en/news/documents/resume.xlsx>】
3. 全業績のリスト（論文、書籍、その他に区分し、主要な3件の業績に印をつけてください。）
4. 各種研究費採択状況
5. 国際会議講演一覧
6. 過去の研究活動の要約（主要な3件の業績の要約を含めて記載してください。）
7. 臨床死生学研究プロジェクトに関連する今後の研究計画

推薦状：

東北大学に所属する者以外の研究者 3 名にご自身の推薦を依頼してください。

推薦状は推薦者の方にご提出いただくことになります。応募者本人による提出は受理できません。

推薦者情報入力用の URL に推薦者 3 名の氏名・Email アドレス・所属・職名をご登録いただいた後、本学から推薦者の方に推薦状提出用の URL をお知らせします。

推薦状は PDF ファイルにて応募締切日までに指定の URL にアップロードによりご提出いただくことになりますので、推薦状の提出方法について、あらかじめ推薦者の方にご説明をお願いします。

応募締切日： 2026 年 1 月 31 日（土）24:00（日本時間）

お問合せ先： 東北大学大学院文学研究科 死生学・実践宗教学専攻分野採用担当

E-mail：opencall-dls@grp.tohoku.ac.jp

選考方法：

- （１）選考委員会は、書類選考を通過した候補者に対して Zoom による面接審査を実施します。
- （２）最終審査においては対面による面接審査を実施します。交通費は本学の負担とします。
- （３）面接審査においてはプレゼンテーション等をお願いする場合があります。
- （４）業績その他について、追加提出を求める場合があります。
- （５）採否の結果については、決定後速やかに応募者本人に通知します。

参考：

- 配偶者帯同雇用支援（配偶者の方を本学教職員として雇用）の仕組みがありますので、適宜ご相談ください。

- 東北大学は多様性、公正性、包摂性（Diversity, Equity & Inclusion：DEI）を向上させる活動を推進しており、多様な人材の積極的な応募を歓迎します。

東北大学 DEI 推進宣言 WEB ページ <https://dei.tohoku.ac.jp/vision/about/>

- 雇用の分野における男女の均等な機会及び待遇の確保等に関する法律第 8 条に基づき女性教員の在籍率を改善するための措置として、公正な評価に基づき職務に必要とされている能力が同等と認められる場合は、女性を優先的に採用します。

- 学生および教職員が学業・研究・職務の遂行において、多様な性を尊重する環境を実現することを目的として、その方針と具体的な対応の内容を示した「東北大学-みんなが主役-多様な性に関するガイドライン」を制定しています。

ダイバーシティ・エクイティ・インクルージョン推進センターWEB ページ

https://dei.tohoku.ac.jp/vision/consulting/for_minority/

- 東北大学には全学教職員が利用できる川内けやき保育園(定員 22 名)及び青葉山みどり保育園(定員 116 名)の他、大学病院所属の職員等が利用できる星の子保育園(定員 120 名)があり、全国の国立大学の事業所内保育施設として最大規模の保育環境が整っています。また、大学病院内に軽症病児・病後児保育室もあり、全学教職員が利用できます。

- その他、男性教職員の育児休業等促進策を含めた本学の両立支援、研究支援等の詳細及び共同参画の取組については、下記 URL をご覧ください。

ダイバーシティ・エクイティ・インクルージョン推進センターWEB ページ

https://dei.tohoku.ac.jp/vision/consulting/for_family/

人事企画部 WEB ページ

<https://c.bureau.tohoku.ac.jp/jinji-top/external/a-4-kosodate/>